

当面する諸案件を報告

大網白里市議会第3回定例会 市長事務報告

9月2日から30日まで、市議会第3回定例会が開催されました。開会日には市長から事務報告がありましたので、概要を掲載します。なお、可決議案等詳細は市ホームページをご覧ください。

財政

平成26年度一般会計の歳入決算額は146億1,537万1,227円、一方、歳出決算額は140億1,655万2,765円となり、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は4億2,045万1,462円の黒字となりました。

職員によるプロジェクトチームにおいて今後の市の施策についての検討を行ってまいりました。これらの検討結果等を踏まえて、8月には、人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の骨子案を作成し、学識経験者や各種団体の代表住民代表からなる総合計画審議会においてさまざまな意見をいただきました。

火訓練など、自助・共助に役立つさまざまな防災訓練体験コーナーの設置をはじめ、救助・救出訓練や避難所運営訓練を実施する予定です。

このほか、大規模災害が発生した場合の支援体制の強化を図るため、姉妹町である中之条町、震災復興支援で職員を派遣している宮城県山元町および本市との3市町により、災害時の相互応援に関する協定を10月18日に締結します。

多文化共生

多文化共生のまちづくりを推進していくため、本年7月に計画期間を6年間とする「大網白里市多文化共生推進プラン」を策定し、ホームページに公表しました。

また、8月には多文化共生推進協議会を開催し、実施計画の策定の協議を開始しました。今後は、本プランに基づき、市民協働による多文化共生のまちづくりを推進します。

マイナンバー制度

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律、いわゆる「番号法」の施行に伴い、本年10月から、個人番号をお知らせするための「通知カード」を送付します。

また、身分証明書として利用できる「個人番号カード」は、平成28年1月から、希望者に対し、初回のみ無料で交付します。

夏期観光

7月1日から8月31日までの62日間にわたり海水浴場を開設したところ、約10万人の来遊客で賑わいました。

特に、8月8日に開催された浜まつりでは、例年実施している、保育園児などによる砂やま遊び、伝統のぼさま踊り、迫力あるよさこいソーラン等に加え、特別企画として、子どもたちを対象とした宝探し、テレビ局と連携したイベント、観光大使のトークショーを実施し、最後の打ち上げ花火まで、約1万8千人の方々が参加し、大いに盛り上がりました。

産業文化祭

本年度も産業文化祭を開催します。「産業の部」では、農林・商工各種団体による地場産品等の展示・販売のほか、大抽選会やキャラクターショーなど、「文化の部」では、公民館教室等における学習成果の発表を実施します。

なお、「産業の部」は、10月17日に南飯塚運動広場を会場に、「文化の部」は、10月31日および11月1日の2日間、中央公民館と保健文化センターで開催を予定しています。

生涯学習

平和事業は、7月30日に「ピースバスツアー」を、8月7日から9日にかけて「原爆被爆と戦時下の郷土資料展」を開催しました。戦後70年を迎えるにあたり、8月29日、大網白里アリーナにおいて戦場カメラマンの渡部陽一氏による特別講演会を開催し、大勢の市民の方が参加しました。

また、「第66回山武郡市民体育大会」は、6月28日から8月16日にかけて東金アリーナ陸上競技場を主会場に開催されました。本市代表は、各種目における選手の素晴らしい活躍により、総合2位の成績を獲得しました。

防災

津波対策は、パブリックコメントや地区説明会などを通じていただいた意見をもとに、津波避難計画および津波避難施設整備計画を策定しました。今後は、施設の整備など必要な対策を図ります。

また、本年度の防災訓練は、10月4日に、白里地区・福岡地区の一部を対象とした津波避難訓練を実施するほか、市役所駐車場において、初期消

高齢者福祉

本年10月から、65歳以上の方が介護保険施設でボランティア活動をを行った場合にポイント数を付与し、年間のポイント数に応じて交付金を交付する介護支援ボランティア制度を開始します。制度の周知やボランティアの募集を行い、

事業実施3年目を迎えた住民協働事業は、本年度実施事業として採択された6団体がそれぞれの地域課題解決に向けて、事業を実施しています。また、来年度実施事業は、

住民参加のまちづくり

事業実施3年目を迎えた住民協働事業は、本年度実施事業として採択された6団体がそれぞれの地域課題解決に向けて、事業を実施しています。また、来年度実施事業は、

事業実施3年目を迎えた住民協働事業は、本年度実施事業として採択された6団体がそれぞれの地域課題解決に向けて、事業を実施しています。また、来年度実施事業は、

駅前公衆トイレ



▲大網駅前公衆トイレ完成披露式典の様子

駅前広場利用者の利便性向上を目的に実施しました大網駅前公衆トイレのリニューアル工事がこのほど完了し、9月1日より供用を開始しました。高齢者や障害を持つ方、また、小さなお子様などが安心して使用できるように、従来の和式トイレを全て洋式に変更し、各ブースにベビーカーを設置しました。また多機能トイレとしての機能を追加し、誰もが使いやすい、明るい、清潔なトイレとなっています。

学備校施設

小中学校耐震化対策事業の1つである、白里小学校屋内運動場改築工事は、平成26年

平成27年度 市体育協会 功労者 表彰受賞者

山武郡市民体育大会等において優秀な成績を収めた方や、各種目で多大なる功績を残された方を、市体育協会から表彰しました。

- ※敬称略
- 高橋 斗南(陸上)
- 佐久間貞行(陸上)
- 高山 和子 (バレーボール)

協働のまちづくり通信 No.29

◆市民活動基礎講座「自分の団体の課題を把握し、解決策を学ぼう！」

具体的な事例に即して、NPO法人・ボランティア団体等の市民活動団体が陥りやすい課題を明らかにし、解決策を学ぶ講座を開催します。研修の効果を上げるため、なるべく1団体から複数の方の参加をお勧めします。

▶日時=10月22日(木)13時~16時
▶会場=保健文化センター1階集団指導室
▶講師=横田能洋氏(認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ代表理事)

▶募集人数=30人
▶対象=活動を開始して、おおむね3年以内の団体関係者 ※法人格の有無を問いません
▶申込方法=ファクスまたはメールで申し込み
▶申込期限=10月15日(木)

■有償ボランティアまちサポ「お助け隊」協力会員・コーディネーター募集
まちサポ「お助け隊」は、子育て世代・高齢者などを対象にさまざまな支援活動を行っています。

〈協力会員・コーディネーターの募集〉

協会会員、コーディネーターを随時募集しています。協会会員となって、あなたの技能・知識・余暇時間を生かして支援をしてみませんか。幅広い人材からの応募をお待ちしています。コーディネーターは会の運営、利用会員と協会会員間の調整を図る業務です。パソコンで資料の作成・編集(ワード、エクセルなど)ができる方を募集しています。また、利用会員になって支援を希望される方も、お気軽にお問い合わせください。

〈支援内容〉
・高齢者支援、子育て支援、障がい者支援、庭の草刈り・剪定、簡単な大工仕事、代行支援、学童支援、パソコンの困りごとなど

〈月例定例会〉
団体の活動報告を行う定例会です。興味ある方は参加ください。
▶日時=10月16日(金)13時~15時
▶会場=中央公民館1階講義室
■有償ボランティアまちサポ「お助け隊」
☎080(5543)9163
✉machisapo@hotmail.co.jp
URL https://otasuketai-public.sharepoint.com/